

全体	58
個別	12-01

令和3年度〔会計管理者〕目標の成果

課名等	会計課
-----	-----

区分	項目	適正な会計事務の執行
1	組織目標	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予算の執行手続きが法令等に基づき適正に行われているか厳正な審査指導を行い、遅滞ない確実な事務処理の徹底を目指します。 ・ 市民の共有財産である公金を安全確実に管理すると共に、効率的な資金運用に努めます。 ・ 職場ミーティングなどを生かし、互いに業務内容や問題点を理解・共有することで、職員個々の資質向上を図ります。また、本課・分室間の意見交換会を実施し、円滑な会計事務遂行のため情報共有を図ります。 <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 監査による例月出納検査時における指摘事項の件数減 同じ部署（担当）による同指摘の繰り返し件数を無くす ・ 職場ミーティング（随時） ・ 本課と分室間における意見交換会（年に1～2回）
2		<p>実績（成果）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 財務規則の他、関係法令に基づいた事務処理が行われているか審査を行い、必要に応じて担当者への指摘・指導を行いました。 例月出納検査時の指摘件数（2月末現在） 令和2年度307件→令和3年度195件（減少112件） ・ 毎日の公金の出入金のチェックや資金管理を行い、問題なく効率的な運用ができました。 ・ 毎週最初の開庁日に朝礼を行い、業務スケジュールや問題点の共有を行い、適切な事務処理を行うことができました。 また、本課・分室間の意見交換会は、コロナウイルス感染対策も考慮しメール等での相談や情報交換を行うことで、円滑な事務遂行ができました。
3	評価	<p>○</p> <p>法令等に基づいた関係書類の事前審査の徹底や日々の出入金をはじめとする公金のチェック体制が継続されており、目標どおりの成果を達成することができました。</p>
4		<p>今後の展開</p> <p>引き続き、公金の安全管理、法令等に基づいた適正な事務処理を遂行するため、職員のスキルアップ、報連相の徹底、チェック体制の継続を行っていきます。</p>